慶應義塾大学出版会
新刊案内

2016
8月

〒 108-8346　東京都港区三田 2-19-30
Tel: 03-3451-6926 ／ Fax: 03-3451-3124
http://www.keio-up.co.jp/

平積み印のついている本には特にご注目下さい。**平積み**いただければ幸いです。

西洋史

フランス・ユダヤの歴史

上巻 古代からドレフュス事件まで（仮）
下巻 二〇世紀から今日へ（仮）

菅野賢治（東京理科大学理工学部教授）［著］

本体予価　**上巻：5,000 円　下巻：4,500 円**
仕様：上巻：A5 判上製／ 440 頁　下巻：A5 判上製／ 376 頁
ISBN 上巻：978-4-7664-2360-0　下巻：978-4-7664-2361-7　C3022
対象：ユダヤ史を専攻する研究者、学生
部数：★★★
配本予定：8 月下旬

類書　ヤコブ・M・ラブキン『トーラーの名において』（平凡社）

「フランス・ユダヤ」の道程を語り下ろす 2000 年の歴史絵巻、全 2 巻！

現代においてアメリカに次ぐ〈ディアスポラ（離散地）〉のユダヤ人口を擁するフランスは、「ユダヤ」を語る際には欠くことのできない地域である。本書は、フランスにおけるユダヤの歴史を、中世のラシによる聖典注解からボルドー、アヴィニョン、アルザス・ロレーヌに花開いたユダヤ教文化、市民としての〈解放〉を見た「革命期」をへて、ドレフュス事件、ナチス占領さらにはシオニズム賛否に揺れる現代までをたどる。

弊社サイトにて、本書を特集した Web 連載を展開予定です。
ご期待ください。

部数の★は、1 つで約 500 部を表します。

社会

出版・メディア

または

コンピュータ読み物

EPUB戦記 電子書籍の国際標準化バトル

平積み

小林龍生（有限会社スコレックス取締役）［著］

『ユニコード戦記』著者がおくる衝撃の第２弾！

電子書籍の国際標準規格「EPUB」の開発から制定まで、世界中でどのようなやりとりや駆け引きがあり、どのような人々が活躍したのか。日本代表の一人として規格標準化に関わってきた著者がその歴史を振り返りながら、電子書籍を含めた書物の現在と未来を考える。

本体予価 **3,000円**　四六判上製／256頁
ISBN 978-4-7664-2363-1　C3004
対象：出版人、電子書籍関係の実務者・技術者
部数：★★★★★
配本予定：8月下旬

営業部からのおすすめポイント

本書は2011年刊行『ユニコード戦記 ―文字符号の国際標準化バトル』（東京電機大学出版局）の著者・小林龍生先生の新作です。「文字符号」の規格標準化の国際競争を赤裸々に描いた前作同様、本作では電子書籍の国際標準規格「EPUB3」が制定されるまでの世界的なバトルの様子を当事者の目線から生き生きと描いています。また著者の元編集者という立場から、日本の電子出版黎明期の話をはじめ、書物の未来や将来的な在り方まで、出版に関する幅広いテーマを扱っており、日本の出版文化の歴史の本としても読んでいただける内容となっています。（中井）

著者・小林龍生先生からのコメント

「このままでは、電子書籍の世界で日本語は滅びる」日本語の文化を地球規模の情報通信環境の中で生き延びさせるために立ち上がった技術者たち。その戦いは、日本語だけではなく、滅亡の危機に瀕する多くの言語利用者にとっての、かけがえのない希望の灯となった。言語文化の多様性を次の世代のために死守する戦いの奇跡の物語。

【目次】

第1章　大地とその時代
1　慚愧
2　以前、ぼくも編集者だった
3　矢野直明さんとの出会いと、コンピューターで書くということ
4　「大地」のテクノロジー
5　中野幹隆さんと『普遍論争』

第2章　諫言の彼方に
1　諫言楽組曲
2　電子書籍コンソーシアムの顛末
3　失われた時を求めて
4　夢のあとに

第3章　EPUB戦記
1　JIreq という出来事
2　日本の電子出版状況
3　電子書籍と外字問題
4　EPUB日本語チーム結成
5　再招集
6　関ヶ原の戦い
7　CSS戦記
8　かぐや姫
9　EPUB3の戦後
10　JIreq という出来事、その後

第4章　書物の未来へ
1　中野幹隆さんの死
2　藪の中または平行物語へ
3　ギロチンまたは書物の解体新書
4　スピンまたは本の背
5　ハイパーテキスト論再考
6　そして、共観年代記へ
7　日本語書記技術論をめざして

部数の★は、1つで約500部を表します。

商法

独仏指図の法理論 資金移動取引の基礎法理

隅谷史人（流通経済大学法学部講師）［著］

ドイツ法、フランス法の歴史的変遷を探りながら、一般的指図理論の構築に挑む好著。

近年、第三者を介した資金移動取引がさまざまな形で行われているが（クレジットカードや電子決済等）、指図理論はこれらの取引に法的基礎を与える理論である。日本では皆無と言って良いこの理論研究について、ドイツ法、フランス法の歴史的変遷を探りながら、基礎法理としての一般的指図理論構築に挑む。金融実務の今後の発展にも寄与する好著。

本体予価 **7,400 円**　A5 判上製／ 304 頁
ISBN 978-4-7664-2358-7　C3032
対象：民法・商法を専攻する研究者、
金融系企業の法務担当者
部数：★
配本予定：8 月下旬

類書　江頭憲治郎『商取引法の基本問題』（有斐閣）

工学

バイオメカニズム 23 身体制御機能の探求

返品条件付注文品

バイオメカニズム学会［編］

人のからだは、どのようにコントロールされているのか。

生物の形態・運動・機能について、総合的な解析とその工学的応用を目指す学問領域『バイオメカニズム』。本巻では「バイオメニズム」「生理・リハビリテーション」「スポーツ」「ヒューマンインターフェース・機器開発・義肢装具」の 4 部構成で、厳選された計 23 編の論文を収録する。

本体予価 **20,000 円**　B5 判上製函入／ 248 頁
ISBN 978-4-7664-2355-6　C3047
対象：人間工学，スポーツ科学などの
研究者・専門家
部数：★
配本予定：8 月中旬

部数の★は、1 つで約 500 部を表します。

7月新刊（取次搬入：7月15日）
『ブラックアース ―ホロコーストの歴史と警告』（上下巻）をより深く知っていただくため、特設サイトを制作しました！

http://www.keio-up.co.jp/kup/gift/blackearth.html

訳者の池田年穂氏（慶應義塾大学名誉教授）による読者へのメッセージ「ティモシー・スナイダーが私たちに投げたブイ」は必見＆必読！

本書がお手元に届く前に、ぜひ一度ご覧ください。

書籍とWebを連動させる企画が続々と。
今後の展開に、どうぞご期待ください！